

病虫害発生予察情報

2月月報

平成 17 年 3 月 10 日
東京都病虫害防除所

1 気象概況

2005 年 2 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		本 年	平 年 比 (%)	本 年	平 年 比 (%)
	本 年	平 年 差	本 年	平 年 差	本 年	平 年 差				
上 旬	9.9	0.7	-0.6	0.2	4.6	0.5	2	16	61.8	99
中 旬	9.5	-0.3	0.7	0.5	5.0	0.1	39	154	43.2	72
下 旬	9.9	0.1	-0.5	-1.0	4.8	-0.3	16	86	47.6	94
平均	9.8	0.2	-0.1	0	4.8	0.1				
合計							57	101	152.6	88

1) 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

2) 平年差(比)：準平年値(1979～2000年の平均値)からの差(比)

気 温：上旬は平年に比べやや高かったが、中・下旬はほぼ平年並であった。

降 水 量：上旬は平年に比べ少なかったが、中旬は多かった。下旬はほぼ平年並であった。

日照時間：月を通じてほぼ平年並であった。

<天候概況>

上旬：前半は冬型の気圧配置となり晴れたが、後半は 8 日と 10 日に関東南岸を低気圧が通過したため曇りや雨となり、10 日は一時雪も降った。

中旬：前半は晴れた日もあったが、全般には低気圧や関東の南海上の気圧の谷の影響で曇りや雨となった日が多くなった。また 18 日夜から 19 日にかけては関東の南岸を低気圧が通過したため雪となった。

下旬：24 日夜から 25 日明け方にかけては関東南岸を低気圧が通過したため、雨や雪となったがその他は晴れの日が多かった。また 23 日は日本海を発達しながら進んだ低気圧に向かって暖かい南よりの風が吹き込んだため、春一番となった。

2 作物生育概況

(1)野 菜 類

果菜類：促成イチゴ、促成トマトの生育は順調であった。また無加温の施設栽培の果菜類の苗の生育はやや進んでいる。

葉菜類：コマツナ、ホウレンソウの生育は平年並であった。またキャベツ、ブロッコリーの苗の生育も平年並であった。

3 病害虫の発生概況

(1) 野菜の病害虫

トマト(施設・抑制)

灰色かび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
葉かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
オンシツコナジラミ	< 並 >	発生は平年並であった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。

コマツナ(施設)

コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ハモグリバエ類	< 並 >	発生は平年並であった。

ホウレンソウ(施設, 露地トンネル)

べと病	< 少 >	発生は少なかった。
ケナガコナダニ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

イチゴ(施設)

灰色かび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
うどんこ病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハダニ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

(2) 花きの病害虫(施設)

花き共通の病害虫

灰色かび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

(3) 鳥しよの病害虫

特記事項なし

テレフォンサービス

042(525)8407

インターネットの防除所ホームページ

<http://www.jpnpn.ne.jp/tokyo>

病害虫の発生予察情報, 発生状況, 防除方法
などをお知らせしています。